

株式会社ひびき（食品製造・飲食業） 埼玉県川越市

＜海外展開のきっかけ＞ 川越ブランドを世界に発信したいと考え、川越style倶楽部（異業種交流会）を設立し、海外プロモーションを実施したこと。

＜成功のポイント＞

- 食文化としてのプロモーションとマーケットリサーチを複数回実施し、現地ニーズを確認。
- その結果、郊外店舗や駅構での弁当販売店など、他社とは一線を画した形で海外展開。

【事業者概要】

売上高15.5億円、従業員46人、資本準備金3.8億円

主力商品：みそだれ、豚肉のやきとり

進出先国：シンガポール、台湾、フランス等



味噌だれをつけた「やきとり」専門店の運営など、肉の仕入れから加工、流通まで自社で実施。地元産食材メーカーと連携した活動や商品開発により、埼玉(川越・東松山)のブランド化にも注力。

【経緯】

平成19年11月 地域資源活用新事業展開支援事業費補助金を活用し、川越style倶楽部（異業種交流会）として、ニューヨークにて川越の食文化等のプロモーションを実施。

平成22年10月 シンガポールに進出し、みそだれの販売とあわせてマーケットリサーチを開始。フランス・ストラスブール市で開催された「European Fair」に参加し、

平成24年10月 プロモーションを実施。

→これを契機にフランス企業との合併企業を設立。

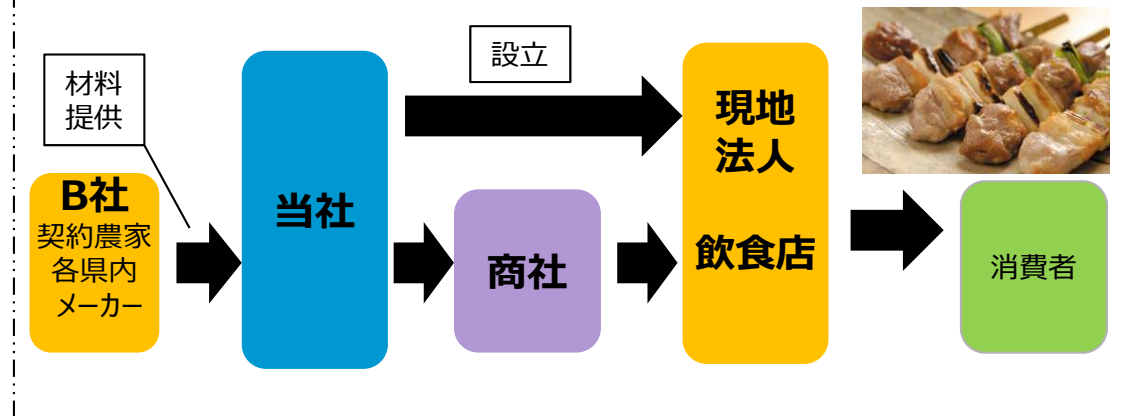
フランス・アルザス地方にて「焼き鳥・味噌文化」を講義。

平成25年2月 海外初の直営店舗となる「Yakitori Lounge HIBIKI」をシンガポールに

平成26年4月 オープン。

→平成26年度において年間約14,000人の来店、年間約6,000万円を売上。

物流・商流のフロー



【経営者から】

- オススメの支援施策
 - ① JETROの相談窓口
 - ② 中小機構のF/S支援
 - ③ JETROの現地プラットフォーム
- 一言



現地法人を設立したことで、高品質で安全性管理が出来るようになりました。輸出に比べて初期費用がかかりますが、中長期的な視点で見ると、現地店舗は有効な手法だと思います。